

公表

放課後等デイサービス事業所における自己評価総括表

○事業所名	パル・キッズ・クラブ		
○保護者評価実施期間	令和8年1月5日		～ 令和8年1月31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	26	(回答者数) 17
○従業者評価実施期間	令和8年1月5日		～ 令和8年1月31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年2月4日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	支援の質の向上を取り組みが、活発に行われている。	事業所内研修や資格取得に向けての支援 支援の統一に向けた、全員参加の会議 個別カンファレンスの開催 放課後等デイサービススタッフ勉強会の主催	引き続き、社内研修の充実を図りつつ、外部への研修も積極的に受講できる環境を整えていきたい。 また、研修は参加して終わりではなく、研修後のフィードバックの機会をしっかりともち、自身の支援の質を高めていけるように努力していきたい。
2	一人一人の特性に合わせた療育の提供が出来る。 近い年齢のグループ療育が提供できる。	パソコンスキル、ライフスキルトレーニング、マネースキル、ビジョントレーニングに力を入れて楽しみながら学べるように活動を考えて支援している。	活動会議を行い、常に新しい取り組みが行えるように話し合っているため、継続していきたい。
3	保護者との連絡を密に取り、情報交換が出来る。	ソフトウェアを使用し、連絡帳機能にて療育の様子等を写真を用いながら保護者にも伝えている。また、個別での面談も定期的に行い、ささいなことでもコミュニケーションをとるように意識している。	引き続き、コミュニケーションを図り、困りごとなどの相談サポートがしやすいような環境を整えていき、情報共有していきたい。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	放課後児童クラブや地域の他の子どもと交流する機会が少ないこと	事業所の努力だけでは改善できないことが多い。 利用されているお子さんは、地域の小学校に通っている日常生活の中で、地域のお子さんと交流する機会は設けていない。	他事業所や地域のイベントに積極的に参加を検討する。また、地域向けイベントの開催、地域企業との関わりを積極的に行う必要がある。
2	保護者会等、保護者同士の交流の機会が少ない。	保護者会は開催をしているが、保護者様の参加が少ない。保護者のニーズをつかみきれていない現状。	ソフトウェアなどを使用し、保護者ニーズがつかめるような取り組みを検討している。 イベントは交流の場であることを周知し、保護者同にも交流できるようなイベントを考えていきたい。
3	協議会やこども部会、地域の子ども・子育て会議等への参加が出来ていない。	協議会の参加は、放課後等デイサービスは出来ないのが現状 情報収集もうまくできていなかった。	今後は、市が主催する会議や研修に積極的に参加し、情報を収集できるようにしていきたい。